



石川けんじ

ニュースレター

第77号(改題85号)

社民フォーラム 市議団版

〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1
電話 022-214-8717(直)
FAX 022-711-3453

第1回定例会(2/10～3/14)で79議案を審査

過去最高の当初予算6,147億円

一般会計は、当初予算として過去最高の6,147億円となりました。

新型コロナウイルス対策費に205億円を計上したほか、老朽化した施設の改修など投資的経費の増に加え、高齢化対策など社会保障費の増加が反映されたものとなりました。

歳入では、市税収入が前年度比3.4%増となったものの、355億円の財源不足を3年連続の市債管理基金からの借り入れによって補てんしました。

特別会計と企業会計を加えた3会計の合計は12年連続1兆円超えの1兆1,891億円となりました。

泉区役所がデジタル導入で 「書かない窓口」めざす

仙台市は、新年度を「観光再生元年」と位置づけ、タイや台湾へのトップセールスを行うほか、整備中の次世代型放射光施設「ナノテラス」を核に、最先端の研究開発拠点の整備やスタートアップ(新興企業)事業に取り組みます。

行政デジタル化では、泉区役所窓口で各種申請書記入の支援システムを導入し、「書かない窓口」をめざします。

「(仮称)こども財団」設立 東北初の夜間中学開設

困難を抱える子どもや若者の支援強化を図るとして、「子供未来局」を「こども若者局」に改めるとともに、子ども施策を担う「(仮称)こども財団」を設立します。

また、子ども医療費助成の所得制限の撤廃、いじめ・不登校対策として中学校に専任教員を配置するほか、在籍学級外教室「ステーション」の拡充とスクールソーシャルワーカーを増員します。

学び直しの機会を確保するため南小泉中に東北初の夜間中学を開設します。

医療・福祉の拡充

仙台市医療政策基本方針を策定するとともに、休日夜間救急オンライン診療の導入、民生委員の活動費の増額とサポート体制の拡充、困難を抱える女性への支援強化も図ることになりました。

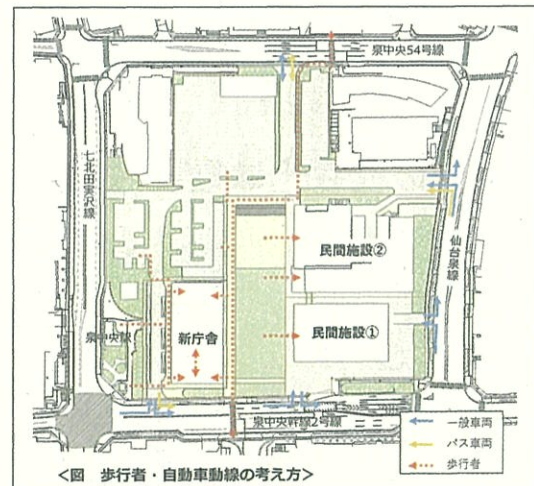
泉区役所建て替えに着手

泉区役所の建替え事業がスタートします。

定禅寺通のにぎわい空間創出、市役所本庁舎の建替え整備、音楽ホールと震災メモリアル拠点整備などに取り組みます。

4月末からの全国都市緑化フェアなどを契機に、杜の都の都市ブランド力の強化を図ります。

全国に先駆けて製品プラスチックの一括回収事業を始めるほか、家庭向け脱炭素推進などに取り組みます。



＜図 歩行者・自動車動線の考え方＞

出産・子育て応援の給付金

一般会計の補正予算では、妊産婦等に10万円を給付する国の出産・子育て応援給付金事業費、R4年3月の福島県沖地震の被災住宅応急処理経費、インバウンド推進事業費など約86億円が計上されました。

また、新型コロナウイルス対策としてコールセンターや健康フォローアップセンターの運営経費、感染症患者移送費、PCR検査等自己負担分給付費、オンライン診療経費など計8億5,900万円が計上されました。

公文書館の開設にむけた 条例改正等28件の改正案を承認

条例関係では、今年7月に旧貝森小学校跡地に開設する公文書館に関する条例、35人以下学級の小学5年生への拡大などのため、教職員を118人増員する職員定数条例など計28件の改正案を承認しました。

議案に対する代表質疑に立つ

2月17日の本会議で石川けんじは、提案された議案に対する代表質疑に立ち、郡和子市長の施政方針と新年度予算案等について質しました。主な項目は次のとおり。



物価高騰に機動的対応を検討との考えを示す

エネルギーや物価の急激な高騰で市民生活の窮状は深刻さを増しており、具体の支援策と補正予算を求めたのに対し市長は、「市民や事業者の状況を見ながら軌道的に対応したい」と新年度で検討する考えを示しました。

デジタル化による個人情報漏洩等のセキュリティ確保を約束

「デジタル市役所」の推進にあたって、市民や地域の困りごとに耳を傾け、共に歩む市役所の姿勢の堅持と、個人情報の漏洩への対応を求めたことに市長は、「セキュリティ確保に力を尽くす」と約束しました。

教育長「デジタルドリルの効果」を強調 推移を見守ります

市立小中学校に導入するデジタルドリルは効果がある一方、学習意欲の低下やドリル頼りなどの課題もあるとの研究報告を踏まえ、授業の工夫などと、教員の負担軽減や多忙化解消策を質したのに対し教育長は、「デジタルドリルは、学習意欲の向上や知識の定着に効果がある」「教師の負担軽減と多忙化に解消にもつながる」と強調しました。新年度から、その推移を見守ることとします。

「子育ての社会化は重要な視点」との認識示す

安心して子供を産み育てる環境には、「孤独な子育て」や「子育ての孤立化」をなくし、社会が子育てに責任を持つ「子育ての社会化」という視点で、その土壌づくりに取り組みよう求め、子供未来局長は「重要な視点」との認識を示し、「切れ目のない子育て支援と、地域の応援の両面から、安心して子育てできるまちづくりに取り組む」と応じました。

「子どもの権利条例」制定に含み

(仮称)こども財団が事業を開始する2024年は、国連が「子どもの最善の利益の保証」を謳った「子どもの権利条約」を採択して35年、日本が批准して30年にあたり、この機に「(仮称)子どもの権利条例」の制定を求めたのに対し、子供未来局長は、「必要性も含め検討」との答弁があり、「制定に向けた検討」を求めた再質問に対し、「機運は変わってきている」との認識を示し、「検討について考えたい」と含みを持たせました。

新型コロナ対応の検証と救済制度の周知を

市は新年度、新型コロナの対応について、総括的・全庁的な事後検証を行うとしていますが、その検証内容に加え、後遺症や死亡要因の検証とともに、国の「予防接種健康被害救済制度」についての周知を求めました。

これに対し当局は、全庁的な体制の総括を行い、来年度末まで報告書をまとめ、「新型インフルエンザ等対策行動計画」の改定や対応マニュアルの見直しなど、次の新たな感染症に備えると答え、「予防接種健康被害救済制度」の周知に努めると応じました。

4病院再編問題決議を賛成多数で採択

宮城県が進める4病院再編構想について市議会は、県に十分な情報開示と説明に加え、関係者との意見交換などを求める「市内病院を含む4病院再編構想に関する」決議を提案、賛成多数で可決しました。せんだい自民党の2名が採決前に退席しました。

予算等審査特別委員会で質疑



戸建て空き家の活用策質す

「若年・子育て世帯住み替え支援事業」等での空き家の活用を問い、当局は「空き家活用の観点から取り組みを進めており、さらなる活用について検討していく」と応じました。

自転車利用環境等整備で質疑

市が掲げる2025年度に自転車利用者のヘルメット着用率30%の目標値達成に向けた取り組みを問い、「業界団体と連携し自転車との一括購入や、若者らにヘルメットのカラーデザインを考えてもらうイベントの開催などに取り組む」と答えました。

また、国土交通省の『電気自動車等用充電機器の道路上での設置に関するガイドライン（案）』への意見募集では、路上駐車で充電できるなど、交通に多大な影響が及び懸念についての考えと国交省への意見反映を求めましたが、当局は、「道路の安全確保やスムーズな通行を第一に考えなければならない」としたものの、改めての意見反映はしないとの姿勢にとどまりました。

学校給食でのアレルギー対応向上に前向き

学校給食での食物アレルギー対応について、改めて代替食や除去食など、児童生徒らの症状に応じて提供するよう求めるとともに、前回の改定から9年が過ぎた「食物アレルギー対応の手引き」の改定を進言しました。

教育局は答弁で、「児童生徒や保護者の要望に可能な限り対応できるよう、設備面の整備や教職員の資質向上に努める」と応じ、「手引き」を改定する考えを示しました。

化学物質過敏症の周知拡充求める

化学物質過敏症への理解が広がっていない中で、苦しむ患者の声を踏まえ、市民や事業者等に対し香料自粛の呼びかけ等、具体策の拡充を求めました。

これに対し、健康福祉局と教育局が、それぞれ「機会をとらえて啓発していく」「効果的な情報発信を頭に入れながら広く周知していく」との考えを示しました。

議員提案した4条例を可決

- ★「仙台市議会の個人情報の保護に関する条例」
- ★「仙台市太陽光発電事業の健全かつ適正な導入、運用等の促進に関する条例」
- ★「仙台市議会会議規則の一部を改正する規則」
- ★「仙台市議会委員会条例の一部を改正する条例」

- 3月15日 社民フォーラム市議団他都市視察（～16日）
- 22日 仙台市都市計画審議会
- 31日 伊達政宗公騎馬像帰還記念式典
- 4月21日 総務財政常任委員会
- 26日 第40回全国都市緑化フェア開会式（～6/18）
- 5月10日 仙台市給水開始100周年記念式典
- 25日 第2回定例市議会開会（～6/9）

行動予定

市議会を傍聴しましょう

第2回定例市議会予定

月	日	曜日	予定
5	25	木	本会議（議案提案）開会
	31	水	代表質疑、一般質問
6	1～6	木～火	代表質疑、一般質問
	7～8	水～木	常任委員会、8日は予備
	9	金	本会議（議案採択等）閉会

※土日祝日は休会 開会時間はいずれも午後1時から

実現しました!

コンクリート花壇撤去で明るい公園に 鶴が丘一丁目東公園

高さ1mほどもあるコンクリート製の花壇が死角となり、薄暗く危険で怖い公園を安全で安心して過ごせる公園にしてほしいとの要望を受け、泉区役所に陳情し、花壇を撤去していただきました。

「見通しが良く、明るい公園になりました」と喜びの声が届きました。



歩道整備を追加 広幅2号線後期改修工事に着手



数年前から要望していた路線の後期工事が始まりました。今回の整備では、地元住民の要望を踏まえ、今夏までに歩道整備も行われます。

将監幹線7号線の歩道改善とイチチョウ伐採

街路樹の根上がりによる転倒の防止など、歩道の改善とイチチョウの伐採の地域要望を受け、改善工事等が始まりました。



仙台駅西口バスターミナル再整備終る



市への要望が実現、分散していたバス停の集約が進み利用しやすくなりました。

石川けんじの活動日誌(抜粋)

- 1月4日 仙台市新年のつどい・仕事始め
- 6日 消防出初式
- 7日 泉区新年賀詞交換会
- 10日 各派代表者会議他都市視察(～11日)
- 12日 子育て環境充実調査特別委員会他都市視察(～13日)
- 16日 3市議会広域観光研究会
- 20日 子育て環境充実調査特別委員会
- 23日 生協メンバーとの懇談会
- 24日 仙台市・富谷市広域行政協議会他都市視察(～25日)
- 2月6日 仙台市都市計画審議会
- 10日 仙台市議会第1回定例会開会(～3/14)



※上記の他、議会関係、各種会議、勉強会、調査・研究、視察調査、情報収集・提供、地域行事等への参加、市民相談、広報宣伝などを行っています。

◆私の話を直接聞いてみたい方 お伺いいたします。

市政などについて話を聞いてみたい方、お気軽にご連絡下さい。

◆市政に対する相談やご意見は 石川けんじ事務所までお寄せ下さい。

〒981-3102 泉区向陽台4丁目16-11
(旧七十七銀行向陽台支店様向かい)
TEL342-1095 FAX342-1096

お願い

『石川けんじニュースレター』を郵送でお届けしている方につきましては、私の情報不足から、すでにお亡くなりになられた方や転居された方へも送付してしまうなど、ご迷惑をおかけしていることごめいます。

その際は、ご面倒でも石川けんじ事務所までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

また、お名前やご住所に誤字等がある方および『石川けんじニュースレター』が不要の方もご連絡いただけますようお願い申し上げます。

石川けんじ主な役職

- ◇総務財政常任委員会委員
- ◇子育て環境充実調査特別委員会委員
- ◇仙台市都市計画審議会委員
- ◇仙台市・富谷市広域行政協議会常任委員

市政に対するあなたのご意見をお待ちしています。

FAX 022(342)1096

メール ishiken@sea.plala.or.jp